

元気な地域を創造する基金、さなぶり。

2011年から**553**件
約**12億7千万円**超の実績。
それでもなお、私たちから見える地域の状況—
それは復興の取り組みが始まったばかりということ。
一人ひとりの暮らしに寄り添い、地域の活性化の
ために、さらなる取り組みが必要です。



1 北上市

地域の情報交流の役割も兼ねた、新しい形の店舗を目指したい

中小企業庁「地域需要創造型等起業・創業促進事業」(創業補助金)補助事業
(株)岩崎商事(ヤマザキショップ北上岩崎店)
代表 及川 仁一さん

コンビニと野菜の産直を併設した店舗をオープン。買い物だけでなく、地域住民の交流、また、観光客も気軽に立ち寄れる場になるよう、店舗づくりに取り組みしました。

2 大船渡市

母親たちの意見を取り入れたまちづくりを目指しています

セーブ・ザ・チルドレン/さなぶりファンド
こども☆はくくみファンド 支援事業
(特活)こそだてシップ
理事長 伊藤 怜子さん

被災地で出産を控えた、または子育て中の母親のため、大船渡市の助産師を中心に気軽に集まれるママサロン開催の他、仮設住宅などを巡回し育児相談を受けました。

3 南三陸町

おいしいタコを食べてもらえるように、がんばって漁を続けます

志津川タコ復興プロジェクト 支援事業
宮城県漁業協同組合志津川支所
漁師 星 勇さん

良質でおいしいと有名な志津川湾のタコ。震災で船や漁具が流され困難な状況の中、タコ漁を再開した人の後押しや、タコにまつわるまちの情報を発信する機会になりました。

4 石巻市

若者が地域社会の中で役割を体感し、自立できるきっかけを

事業指定助成プログラム
あつめっちゃ 支援事業
(特活)Switch
理事長 高橋 由佳さん

こころの不調を抱える若者が次の一歩を踏み出すための講座などを実施。また、高校生を対象とした、地元企業でのインターンシッププログラムを行いました。

5 仙台市

女性の視点を生かし、相談者と地域とのつながりづくりをサポート

善光寺出開帳両国回向院復興支援基金 支援事業
(特活)仙台夜まわりグループ
スタッフ 竹内 朋子さん

女性ボランティアによる「おそうじ隊」を組織し、生活困難に陥った相談者の自宅へ訪問。掃除やゴミ出しのお手伝いなど、地域の情報提供や様々な生活提案を行いました。

6 米沢市

福島や避難者のことを、多くの人に知ってもらうきっかけに

ジャパン・ソサエティ東日本大震災復興基金 支援事業
HAPPY愛LANDS
代表 渡辺 加代さん

福島県から山形県への避難者が結成した合唱サークル。避難中の母子や地元住民など、歌を通じて様々な交流が育まれた他、地域内外のイベントで歌声を披露しました。

7 南相馬市

南相馬市に新しい行事・名物・グルメが生まれる契機を

東北のお正月を応援プロジェクト 支援事業
みんな共和国
国王 高橋 慶さん

南相馬市内の飲食店26店舗がそれぞれ独自に考えたお雑煮を販売する「南相馬お雑煮フェスティバル」を開催。お客さん同士の会話が生まれ、まちが活気づく機会になりました。

8 会津若松市

誰もが訪れたいくなる「大人もワクワクトトロの森」がテーマ!

サントリー・SCJ フクシマ スム プロジェクト
福島子ども支援NPO助成 支援事業
(特活)Lotus
理事長 山口 巴さん

会津若松市内で唯一の屋内遊び場「赤ちゃん木育広場もくれん」において木のおもちゃや遊具を設置し、親子が安心して訪れることができる場を提供しています。

9 いわき市

参加者がサロンを通して生活の目標を見つけ始めています

三菱重工 みやぎ・ふくしまミニファンド 支援事業
(特活)勿来まちづくりサポートセンター
理事長 館 敬さん

いわき市勿来(なこそ)地区の避難者交流サロン「なこそ交流スペース」にて、市内の津波被災者や双葉郡からいわき市への避難者を対象としたサロン活動を継続開催しました。



「東北をほっとけない」その思いをかたちに。

さなぶり・いしづえ基金

想いのこもった資金を東北の地域へつなげていく私たちへご寄付を頂けませんか。さなぶりの礎を支えて頂くこと、それは即ち東北で変化を起そうとする方たちへ「種となる資金」を増やすことにつながります。

基金の創設

300万円以上のご寄付で基金をつくることができます。企業や団体だけでなく、ご家族や個人でも可能です。プログラムの名称はもちろん、支援対象・地域・分野など、あなたの想いを実現します。

詳しくは、財団までお気軽にお問い合わせください。022-748-7283 (伴野・鈴木)